Ⅲ 男女共同参画に関する施策の実施状況

【基本目標 I 男女共同参画の意識づくり】

施策の方向 1 男女共同参画社会への理解促進

評価の目安

A: 達成された(90%以上) B: 概ね達成された(80%以上)

C: あまり達成されていない(60%以上)

D: 達成されていない(60%未満)

施策(1)啓発活動の推進

事業	令和2年度実施状況	評価
男女共同参画講座や講演会等の 開催 【政策推進課】 《事業内容》 それぞれの年代や立場に合 わせた男女共同参画社会実 現のための講座や講演会等 を開催し、意識の啓発を図り ます。また、男性参加者を積 極的に募集します。	・大田原市地域女性活躍推進事業 期 日:令和2年10月~令和2年11月(全2回) 内 容:女性に潜在している力を発揮できるきっかけや環境づくりを サポートするための講座を開催しました。 参加者:708人(男性700人、女性8人) ・一人ひとりが輝く大田原のつどい(大田原市女性団体連絡協議会主催) 期 日:令和2年8月29日(土) 場 所:大田原市総合文化会館ホール ※5月17日に中止決定 ・市民力アップ講演会(大田原市民の研修事業実行委員会主催) 期 日:令和3年1月30日(土) 場 所:那須野が原ハーモニーホール大ホール 講 師:明治大学教授 齋藤 孝 氏 ※9月18日に中止決定	В
	《評価・課題等》 大田原市地域女性活躍推進事業は、市内高等学校と連携し講座を開催するなど、それぞれの年代や立場に合わせた講座内容となっており概ね好評を得ています。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い、実施可能な事業を行いました。	

施策(2)情報の収集・提供の充実

事業	令和2年度実施状況	評価
男女共同参画広報紙の発行 【政策推進課】 《事業内容》 男女共同参画に関する広 報紙として「ばらんす」を発	広報おおたわら11月号及び3月号に併せて全戸配布し、男女共同参画に 関する意識啓発と情報提供を行いました。 発行回数:年2回(第49号、第50号) 発行部数:第49号19,950部、第50号20,000部	
行し、意識啓発と情報提供を 行います。	《評価・課題等》 ボランティアの編集委員の協力により、読みやすさ・分かりやすさを 重点においた紙面づくりに努めています。カラ―刷りになったため、よ り魅力ある広報紙となりました。	A

ホームページ活用による情報提供 【政策推進課】	市ホームページを活用し、本市の講座・講演会の開催情報など、男女 共同参画に関する情報を随時掲載しました。	
《事業内容》 広範囲な情報の収集を行		Α
い、ホームページの活用によ	《評価・課題等》	
り、男女共同参画に関する情	今後は、県ホームページ等も活用し、本市で開催する講座・講演会等	
報の提供を行います。	の情報提供に努めていきます。	
情報コーナー活用による情報提供	市関係施設の情報コーナーに、関係機関からの案内や本市の講座・講	
【政策推進課】	演会の開催情報など男女共同参画に関する情報提供を行い、啓発に努め	
《事業内容》	ました。	
市施設の情報コーナーに	《評価・課題等》	Α
おいて、関係行政機関からの	講座のアンケート調査から、ポスターやチラシ等の紙ベースの情報媒	
男女共同参画に関する案内	体は有効な周知方法であるとの回答が得られたので、今後も積極的に活	
や情報を提供します。	用していきます。	

施策の方向2 男女共同参画をめざす教育・学習の推進

施策(1) 学校教育等における男女平等に関する教育の推進

事業	令和2年度実施状況	評価
人権教育の充実 【学校教育課】 《事業内容》 道徳の指導計画の中に「性 の尊重に関わる題材」を位置 付け、指導の充実を図りま す。	道徳の年間指導計画に発達の段階に応じて、健全な異性観をもてるような題材や家庭生活の大切さを考えさせる題材を位置付け、人権に配慮した授業を展開し、教育活動を通して差別のない望ましい人間関係の構築を図りました。 《評価・課題等》 「健全な異性観」をもてるような授業・時間が位置付けられ、計画的に実施されており、市内各小中学校で男女の関係における人権感覚が高まっています。	В
キャリア教育、進路指導の充実 【学校教育課】 《事業内容》 女性の進路の拡充につい ての情報に触れ、女性の社会 参加や地位向上について適 切な認識を持つことができ るよう、望ましい勤労観や職 業観の育成を図ります。	各学校において「生きる力」を身に付け、社会人・職業人として自立していくことができるように小学校段階から体系的なキャリア教育に取り組んでいます。その中で、女性の進路の拡充についての情報に触れ、女性の社会参加や地位向上について認識をもち、望ましい勤労観や職業観の育成を図っています。 《評価・課題等》 男女共同参画社会の形成という現代社会の喫緊の課題に対して、今後、さらに児童・生徒の意識と能力を高めていかなければなりません。中学2年生で実施する職場体験学習の充実(令和2年度は事業所への訪問は実施せず、地域の事業者が学校で講演等を実施)など学校内外の教育資源を有効に活用しながら、推進に努めていきます。	В
小学生交流事業 【生涯学習課】 《事業内容》 市内小学生と岡山県井原 市の小学生が派遣・受け入れ による現地での交流・交歓を 図ることで、男女共同参画の 意識を学ぶ機会を提供しま す。	交流会場を隔年で交替し事業を行っています。令和2年度は受入の予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。 《評価・課題等》 令和3年度受入予定で準備を行い、参加児童たちの安全に配慮しながら、新型コロナウイルス感染の状況を注視し、事業実施の判断を行います。	_

施策(2) 家庭・地域における男女共同参画に関する学習の推進

事業					評価	
家庭教育学級の開設						Щ
【生涯学習課】 《事業内容》 健全で豊かな人間性を育む家庭のあり方を考えるた	地区公館	学級数	受講者 (延べ)	回 数	学習時間	
	大田原東地区公民館	1学級	149人	1回	2. 0時間	
	大田原西地区公民館	_	_	_	_	
め、地区公民館において、地	金田北地区公民館	1学級	23人	10	2. 0時間	
域・社会での実践を通した学 習活動を行います。	金田南地区公民館	1学級	188人	2回	6. 0時間	
自心判で行いより。	親園地区公民館	1学級	101人	3回	4. 8時間	
	野崎地区公民館	1学級	105人	3回	7. 0時間	
	佐久山地区公民館	0学級	_	_	_	
	湯上地区公民館	1学級	8人	1回	2. 0時間	A
	黒羽・川西地区公民館 (黒羽地区)	_	_	_	_	
	黒羽・川西地区公民館 (川西地区)	_	_	_	_	•
	両郷地区公民館	_	_	_	_	
		1学級	65人	3回	35. 0時間	
	合計	7学級	639人	14回	58.8時間	
女性活躍推進事業	新型コロナウイルス感染 を通して参加人数が少なく ・ワーク・ライフ・バラン	なりました		:なる 字 級	なも多く、年間	1
【政策推進課】	期 日:令和2年7月11日	, 111111111111111111111111111111111111				
《事業内容》	場所:大田原市役所本	庁舎1階102	2・103会議	室		
社会に出る以前の在学時	※4月8日に延期決定、6月		決定			
から男女共同参画教育の推	キャリアデザイン講座(黒羽高校)				
進を図るとともに、男性への	期 日:令和2年9月11日	/. ^.				
男女共同参画の意識の醸成を図るため、学生や一般市	場 所:黒羽高等学校体 ※7月22日に中止決定	育賠				
民、勤労者に向けて講座や講		大田原高校	5)			
演会を実施します。	期 日:令和2年10月15E		•			
	場所:大田原高等学校体育館					
	参加者:700人(男性700人、女性0人)					A
	・親子ヨガ教室	- 44 = 40	_			
	期 日:令和2年10月21日、11月18日					
	場 所:トコトコ大田原子ども未来館レクリエーションルーム 参加者:8人(男性0人、女性8人)					
	※6月3日に募集人数の縮小を決定					
	・父と子の料理教室					
	場 所:トコトコ大田原子ども未来館親子ふれあいキッチン ※6月3日に中止決定					
	・子育てママの就労準備相談会(大田原公共職業安定所と連携)					
	期 日:令和2年9月~令	和3年2月				
	場 所:市内子育て支援					
	相談件数:就労相談 11	件、子育て	に関する相	談 11件	-	